

特定建築物の定期調査報告書のまとめ方

第1 定期調査報告書

1、定期調査報告書必要書類

- (1) 定期調査報告書（規則第36号の2様式）
- (2) 定期調査報告概要書（規則第36号の3様式）
- (3) 調査資格者の証明書の写し〔ただし、1級建築士及び2級建築士については添付不要。〕
- (4) 委任状〔報告に関する手続及び交付される文書の受領を報告者以外とする場合に限る。〕
- (5) 調査結果表、調査結果図及び関係写真〔平成20年3月10日 国土交通省告示第282号〕
- (6) 建築設備等検査結果表（換気設備・排煙設備・非常用の照明装置・防火設備）
〔細則別記様式第5号〕
- (7) 付近見取図、配置図及び各階平面図（細則第7条第3項に定める図書）

※ 記載すべき内容が網羅されていれば、(5)「調査結果図」と(7)の図面は兼ねることができます。

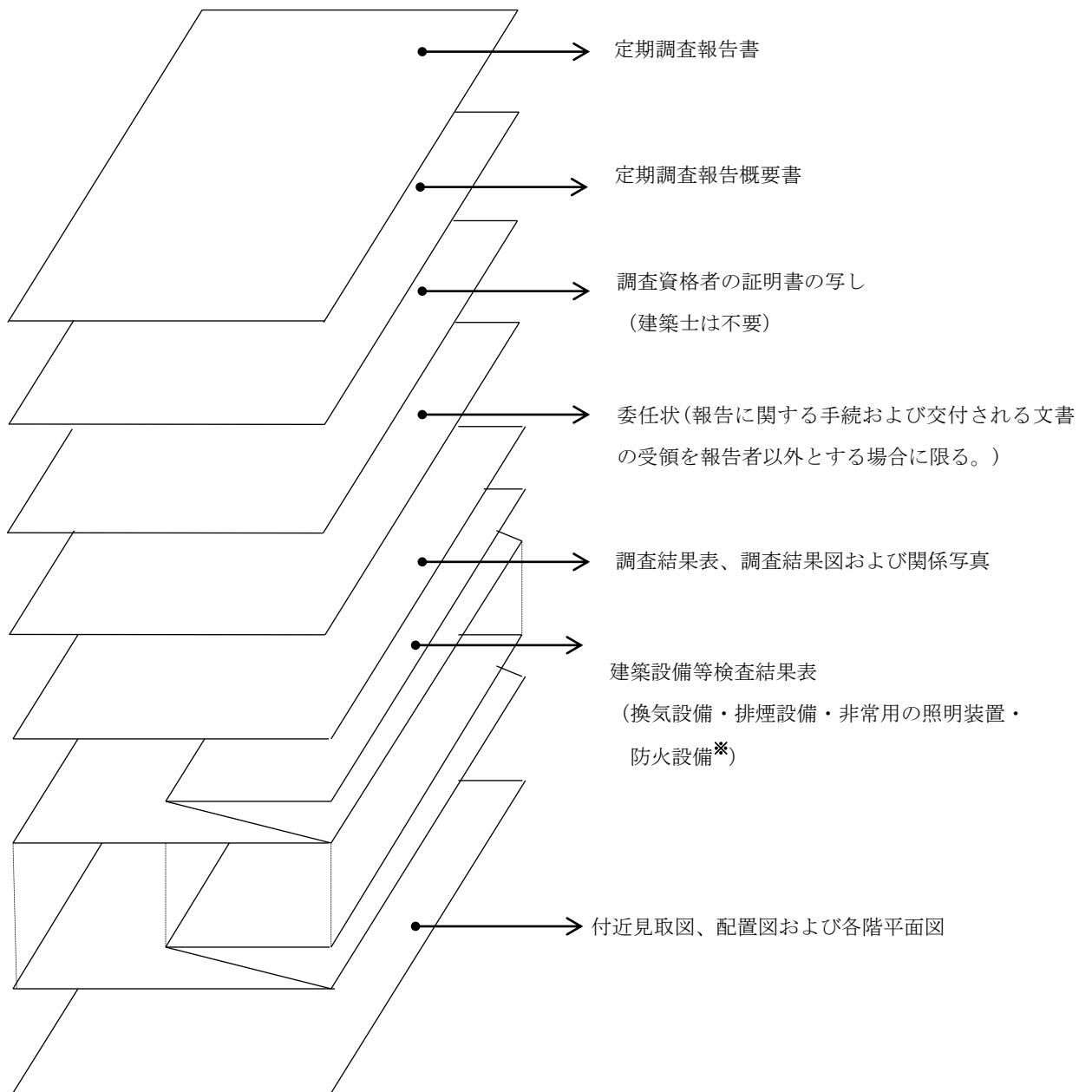
※ 提出部数・・・2部（郵送での受付、返却は原則扱っておりません。）

2、添付図書の明示内容

以下の添付図書について、下記の項目を記載して下さい。なお、調査の結果、記載記入できないものについては、各図にその旨理由をお書きください。

- (1) 付近見取図
 - ・方位、道路及び目標となる地物
- (2) 配置図
 - ・縮尺、方位、敷地の境界線
 - ・敷地内における建築物の位置及び用途
 - ・報告に係る建築物の番号
 - ・敷地に接する道路の位置、種別及び幅員
 - ・構造（木造、鉄骨造、RC造等）及び規模（階数、延べ床面積）
 - ・耐火建築物等（耐火、準耐火、その他の別）
 - ・建築時毎の建築年度、建築確認番号・日付及び検査済証番号・日付
 - ・延焼の恐れのある部分（着色表示）
- (3) 各階平面図
 - ・縮尺、方位、間取り、各室の用途及び開口部
 - ・防火設備の位置及び種類（特防及び防火の種別、常閉及び随閉の種別）
 - ・防火壁（着色表示）
 - ・防火区画（着色表示）
 - ・界壁、防火上主要な間仕切壁及び隔壁の位置（着色表示）
 - ・防煙区画（着色表示）
 - ・延焼の恐れのある部分（着色表示）、その部分の外壁の構造及び開口部等の防火措置
 - ・主要部分の寸法
 - ・機械換気設備、排煙機、非常用の照明装置が設置されている場合にあってはその位置
 - ・排煙口及び手動開放装置の位置
 - ・スプリンクラー設備がある場合にはその位置
 - ・要是正事項（既存不適格を含む）の箇所
 - ・関係写真の撮影箇所と撮影方向

第2 報告書の綴り方



^{*}印のあるものは、細則第7条第3項第1号に定める建築設備等、該当する設備がある場合に限ります。